

インターホンカバー / Arch アーチ 取扱取付説明書

この度は、「インターホンカバー／アーチ」をご購入いただき誠にありがとうございます。
 ご使用前には、この「取扱説明書」をお読みの上、正しくお使い下さい。
 インターホンカバー取付け完了後も、この取扱取付説明書は大切に保管して下さい。

各部名称

六角穴付ビス

※切り込みが上になります。

付属品

※付属のプラグが壁の材質に合わない場合は、専門店で購入の適切なものをお買い求め下さい。

木ネジ (4個)
φ 3.5 長さ 25mm

プラグ (4個)
全長 22mm

六角棒レンチ

準備するもの

プラスドライバー

ペン

電動ドリル

ドリル刃
φ 5

接着剤

●壁面へのお取付け方法

⚠️ すでにインターホン子機が壁面に取付けられている場合は、お手数ですが一度壁面からお取り外し下さい。
 インターホン子機のお取扱いについては、インターホンに付属の取扱説明書を詳しくお読み下さい。

- 1 お届け時、表パネルと裏パネルは組付けてあります。側面の六角穴付ビスを少しだけゆるめ、スライドさせて表パネルを外します。
- 2 インターホン子機の取付け枠と裏パネルを中央2ヶ所の取付穴を合わせるように重ね合わせ、子機に付属してあるネジで壁面に取付けます。
- 3 インターホン子機本体を取付けて下さい。

※取付け強度が得られない場合

- 1: 裏パネルの四隅の穴位置をペン等で壁面に印を付け、裏パネルとインターホン取付け枠を外します。
- 2: 印を付けた位置にドリルで穴を開けます。(直径5ミリ、深さ25~30mm程度)
- 3: 穴の中のゴミと削りカスを取り除いた後、開けた穴に接着剤を入れ、付属のプラグを奥まで差し込みます。(付属の木ネジ・プラグが壁面の材質に合わない場合や特殊な取付けをされる場合は専門店で購入の適切なものをお買い求め下さい。)
- 4: 2、3の作業を行い、インターホンカバー裏パネルの四隅に木ネジをねじ込みます。

本品付属の木ネジ

- 4 裏パネル側面のはめ込みに表パネル側面の六角穴付ビスをスライドさせて入れ込み、表パネルがインターホン子機と軽く接する位置を決めます。パネルが動かないよう軽く押さえながら、側面の六角穴付ビスを付属の六角棒レンチで固く締め込んでいきます。

1 スライド

2

インターホン付属のネジ

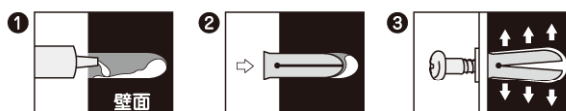
3

4 しめこむ

- ⚠️ 1 裏パネルの開口部についている三角形の切り込みが上にくるようにセットして下さい。
- ⚠️ 2 裏パネルに対し、インターホン取付け枠をなるべく中心に合わせて下さい。

プラグの役割 (断面図)

- 1 ドリルで開けた壁面の穴の中に接着剤を流し込みます。
- 2 プラグを中に入れます。[上図 ③-3] (溢れ出た接着剤は拭き取って下さい。)
- 3 木ネジをねじ込む事でプラグが開き、壁から木ネジが抜けにくくなります。[上図 ③-4]



⚠ 取付け上のご注意

- * 正しい取付け方法でお取付け下さい。正しく取付けを行わないとインターホンの機能に支障が出る場合があります。
- * 垂直で平らな壁に取付けて下さい。
- * 振動、衝撃のある場所や、もろい素材でできた壁面には設置しないで下さい。
- * 壁面の素材によっては、付属の木ネジ、プラグが適さない場合があります。ボードや中空壁、その他特殊な素材の壁面へのお取付けは、専門業者にご相談の上、専用のプラグ、木ネジをご使用下さい。
- * お取付け作業は、施工業者等のプロにお任せすることをお勧めします。
- * お取付け中に破損された商品につきましては、商品のお取替え等の措置はできかねますのでご了承下さい。
- * 「ビスの締め忘れ」「ビスのゆるみ」があると、パネルが外れてしまう恐れがあります。「締め忘れ」「ゆるみ」等がないか完成時に今一度ご確認ください。

●ご使用について

⚠ 使用上のご注意

- * インターホンカバー以外の用途で使用しないで下さい。
- * 急激な加重や衝撃を与えないで下さい。変形、破損、落下する恐れがあります。
- * ステンレスの切断面は、安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので十分ご注意ください。
- * インターホン子機の取外しやお手入れの際、インターホンカバーを取外す場合は、お取付け方法の逆の手順で行って下さい。お取外しの際にも付属の六角棒レンチが必要になりますので、商品お取付け後も大切に保管をしておいて下さい。
- * ものを乗せたり、ぶら下がったりしないで下さい。
- * 塗装の部分に関しては、ステンレスに焼付塗装を施しておりますので屋外での使用には充分耐えますが、摩擦や引っ掻きなどにより、塗装面が傷つくことがあります。
- * 環境条件等により、塗装面に変色・シミ・錆等が生じることがあります。

●お手入れ方法

- * 付着した汚れは、水で薄めた中性洗剤を布にしみ込ませて拭き取り、最後に水で濡らした布で軽くお拭き取り下さい。

⚠ お手入れ時のご注意

- * 研磨剤入りのクレンザー等は、本体表面に傷をつける恐れがあるため使用しないで下さい。
- * シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は使用しないで下さい。
- * 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないで下さい。

■仕様

完成品サイズ：タテ 250× ヨコ 154× 高さ約 30～55mm

本 体 重 量：約 1.0 kg

素 材：ステンレス